



# 令和4年度こうち山の日推進事業イベント予定一覧

参加者の募集は森と緑の会HP（イベント情報）、Facebookに随時掲載します！

※イベント実施日は変更、中止になる場合があります。事前にお問い合わせください。



高知県森と緑の会  
ホームページ

こうち山の日推進事業のイベントは、高知県の森林環境税を活用して実施されています

番号	イベント名	イベント実施日	事業内容	参加者数	主催・問い合わせ
1	まきのでネイチャーゲーム	① 6月19日(日) ② 11月13日(日)	牧野植物園を活用し自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲーム等を実施。参加対象は県内の親子。	各回 親子10組	まきのシェアリングネイチャーの会 090-4503-2187(森本)
2	ネイチャーゲーム青空教室・ネイチャークラフト教室	① 8月 4日(木) ② 8月11日(木・祝) ③ 8月18日(木) ④ 8月25日(木) ⑤ 9月23日(金・祝) ⑥ 11月 6日(日) ⑦ 11月13日(日) <b>11月20日(日)</b> ⑧ 12月 3日(土) ⑨ 12月10日(土) ⑩ 12月17日(土) ⑪ 12月24日(土) ⑫ 令和5年1月15日(日)	自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲーム並びに木や竹を使ったクラフト教室を実施し、こどもたちの豊かな心や生きる力を育む。 実施場所は①～④本山町木曜市、⑤⑥本山町帰全山公園 ⑥甫喜ヶ峰森林公園、⑦情報交流館、⑧～⑪南国市土曜市	各回20名	甫喜ヶ峰森林公園ネイチャーゲームの会
3	森林とまちがつながる四万十川河口のまち木エワーク ショップ	① 8月27(土) <b>9月2日(金)</b> ② 8月28日(日)、29日(月)、30日(火) <b>10月8(土)、9日(日)、10日(月・祝)</b> ③ 11月5日(土)、6日(日)	①木材流通によって栄えた四万十市下田地区の歴史を現地で学び、森林に対する理解を深める。 ②県産材を活用した「オールづくり木エワークショップ」を、船大工技術をもった地元職人等の協力で開催し、地元の小中高校生にも参加を促す。 ③地区主催のイベント内で、ワークショップで製作したオールを使ったプログラム(船行事を模倣したイベントで船を漕いでみる等)や、パネル展示を行う。オールとパネルは地区に寄贈し、今後は伝行事等で活用していただけます。	① 10名 ② 各回10名 ③ 30名	高知工科大学WAvert (濱田090-4500-7757)
4	通りすがりにネイチャーゲーム in まきの	9月18日(日) <b>中止</b> 10月16日(日) 12月18日(日) 令和5年1月22日(日)	牧野植物園と連携し、自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲーム等を実施。時間内であればいつでもどなたでも参加していただけ事前予約も不要。	各回10名	まきのシェアリングネイチャーの会
5	久保谷森林セラピーロード活用事業	<b>10月初旬の2日間</b> <b>10月18日(火)</b> <b>11月中旬</b>	久保谷森林セラピーロードをより効果が高まるよう案内する。山の持つセラピー効果を体験してもらうためのセラピーガイドのスキルアップをする為、外部講師と現地を歩きながら勉強しガイドブック作成につなげる。	各回15名	松原まろうど会
6	チノモノ・ヨソモノ実践交流会 ～こうちふるさとの山体験ツアー～	10月1日(土)	「草刈り・薪割り」など、中山間地域で暮らす中でほぼ誰もが身に着けている「あたりまえのスキル」を、「地域課題を解決する手段として有効であること」「ナリワイとしての魅力と可能性」を実感するプログラムを行う。 青年団が管理する山に入り、薪割り・草刈り体験、薪を活用した軽トラサウナ・サウナ料理体験など行い、体験するプログラムがどの様に「地域課題」「ナリワイ」に繋がっているか?を講師による講演と、参加者同士の意見交換を通じて理解を深める。また、記念植樹を行い、山への関心を高めるとともに、当プロジェクトがより活発になるきっかけとなる。 モニター参加者は参加するだけでなく体験した感想をSNS等で発信を行い、主体的に本事業に携わる。	40名	高知県青年団協議会
7	「構原町久保谷ロードの自然観察とセラピートリニティ」開催事業	10月2日(日)	目的:構原町松原に位置する久保谷ロードは、森林セラピーのロードに認定されている。この行事では、セラピートリニティとあわせて、植物やこの観察を実施することにより県民の皆さんに森林に親しむ機会を提供するとともに森林の効能に対する理解を広く深めていただくことを目的とする。 内容:森林セラピーの講話のあとセラピーガイドとともに久保谷ロードを散策しながら周辺の自然を観察する。	20名	高知県森林インストラクター会
8	香美市の山々をゆっくり楽しもう!!日帰り白髪山登山	10月22日(土) ※予備日10月23日(日)	・50歳以上の方を対象として、ゆっくり自分のペースで秋の登山を楽しんでもらいます。 (森林管理署スタッフがサポート) ・山頂でSDGsセミナー(約30分/山林の環境保全)を実施します。	20名	一般社団法人香美市観光協会
9	第1回 日ノ御子感謝祭(仮)	10月23日(日)	・ボルダリング体験(人工のボルダリングウォールを設置して気軽にボルダリングの魅力を体験) ・ボルダリングツアー(クライマーがガイドを行い、森の中にある自然の岩の魅力を体験) ・SUP体験(森の恵みを受けた清流日ノ御子の美しさを体感) ・ブッシュクラフト体験(イベント初出展ですが、インスタフォーラー12万人のブッシュクラフトの達人が、火おこしとナイフワークを通じて自然の魅力を伝える) ・スラックライン(木と木の間にロープを張りバランスを取ったり、パフォーマンスするスポーツ)。自然の中で過ごす楽しさを伝えるとともに、楽ししながら健康な身体づくりに寄与する) ・マルシェ(高知県で活躍する自然を大切に思う方々に食やクラフトの出店をお願いする。20店舗ほどを予定) ・森の音楽(森に合う心地よい音楽がイベントと森の魅力を引き立てる)	200名	株式会社ラフディップ
10	「天空の庭園」からのメッセージ ～山の知恵と人のやさしさに出会う時間～	10月29日(土) ※雨天時は翌日30日(日)	香美市物部町庄谷相の山を開拓して、約20年かけて造られた天空の庭園「紫翠園」。そこから「山の暮らしと知恵、歴史、文化」を発信して、地域活性化活動を続けてきた公文寛伸氏の話と、この地域の森林資源と自然のサイクルについて高知中部森林管理署から学ぶ。森林資源と中山間地域の暮らしの持続や環境保全について考え、今後の取り組みを計画する。	20名	香美市の資源を活かす会
11	第8回 帰多山もりフェス	<b>-11月6日(日) 中止</b>	林業機械の体験乗車、森のO×クイズ、森林紹介冊子配布、木の小鳥巣箱作りやリース作りなどのワークショップ。また、のこぎりを使っての丸太切り体験。	500名	帰多山もりフェス実行委員会
12	2022ふなと四万十川源流点ウォーキング	11月12日(土)	ウォーキングの実施 (満天の星本社駐車場から四万十源流点までの往復16km 四万十源流センターから四万十源流点までの往復8kmの2コースを設定)	50名	船戸活性化委員会「四万十川源流点」
13	大月の製炭学習と里山への植栽活動	11月12日(土)	製炭体験、ウバメガシの植栽、ウォーキング、どんぐり拾い、苗木づくり	30名	大月町備長炭生産組合

番号	イベント名	イベント実施日	事業内容	参加者数	主催・問い合わせ
14	甫喜ヶ峰フェスティバル2022	11月13日(日)	森林や木に関する体験コーナー等を地元、関係団体、ボランティア団体等に設置してもらい、来園者に体験してもらう	700名	一般社団法人高知県山林協会 0887-57-9007(県立甫喜ヶ峰森林公園)
15	体験の国 ほのほの王国	11月13日(日)	職業体験・ワークショップ・働く車の展示・ほのほの市 その中で職業体験において、間伐体験及びワークショップにおいて間伐材等を利用した木工教室を開催する。	50名	ほのほの王国もみじまつり実行委員会
16	こうち山の日 森林総合センター祭 キッズフェス	11月20日(日)	・森林や木材等に関連した出展や展示、ワークショップ ・森林センターの自然を活用した自然体験 ・地元の特産品などの出店 ・森の音楽会 など	1000名	情報交流館ネットワーク 0887-52-0087(情報交流館)
17	里山整備 & 親子自然体験推進事業	① 11月20日(日) ② 令和5年1月15日(日)	「森のようちえん＆自然体験」事業を開催し、体験型で森を守ることの大切さを体感してもらい、幼児期の子どもたちには森の素晴らしさを知ってもらう企画を2回実施。 ①自然散策とノコギリ体験を行い、森の木を切って景観を明るくし、切った木を持ち帰ってクラフト体験を行う。 ②森を散策しながら、落ち葉が土になっていく状況を観察し、森で拾ったドングリなどでクラフト体験を行い自然を体感してもらう。	各回30名	アジロ山の自然と環境を守る会 090-1001-1268(松岡)
18	林業映画祭2022	11月26日(土) 11月27日(日)	・森林をテーマにした映画の上映 ・森林体験(薪割り、チェーンソー実演、森林散策) ・木製品等の販売ブース(出店依頼)	50名	林業女子会@高知
19	Trail Jamboree in 甫喜ヶ峰 2022	12月4日(日)	甫喜ヶ峰森林公園内に10km、リレー、キッズの3コースを設け、それぞれのコースを走ることで自然を楽しむ	260名	甫喜ヶ峰トレイルランニング実行委員会
20	巣箱を作ってブッポウソウの生育環境を増やそう。	①12月10日(土) ②12月11日(日) -12月18日(日)	森林間伐ボランティアの講師をお招きして巣箱作りの実践教育をしてもらい、巣箱を設置します。 ①巣箱作り ②巣箱設置	各回親子10組	公益社団法人生態系トラスト協会